

2024年度 環境経営レポート

取組期間：2023年10月1日～2024年9月30日



株式会社 シガ技研

発行日：2024年 10月 25日

発行責任者：川北智之

目 次

項 目	ページ
環境経営方針	1
組織の概要	2
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	3
主な環境負荷の実績	4
環境経営目標及びその実績	4
環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画	5
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	8
代表者による全体の評価と見直し・指示	8

環境経営方針

私達は以下のように継続的に環境マネジメントに取り組んで行く事をここに宣言します。

環境経営への行動指針

- 1． 環境法規制及び地域と取り交わした協定を順守します。
- 2． 電気・ガス・燃料等のエネルギーの使用量を低減し二酸化炭素排出量の削減に努めます
- 3． 廃棄物の発生抑制につとめ、建設副産物のリサイクル率の向上に努めます。
- 4． 水資源の有効利用のため水の削減に努めます。
- 5． 塗料や接着剤など化学物質の適正管理に努めます。
- 6． 環境に配慮した施工に努めます。
- 7． 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。

当社は上記の取り組みを全従業員に周知し、事業所及び建設現場において、積極的に推進していくことを宣言する。

制定日： 2007年9月27日

改定日： 2020年11月1日

代表取締役 川北 智之

組 織 の 概 要

(1) 名称及び代表者名

株式会社シガ技研

代表取締役 川北 智之

(2) 所在地

本社・資機材倉庫・駐車場 〒520-3262 滋賀県湖南市岩根1656番地10

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 代表取締役 川北 智之 (兼任)

担当者 代表取締役 川北 智之 (兼任) Tel : 0748-72-2041 Fax : 0748-72-4841

E-mail : shigadiken.tomo-k@aroma.ocn.ne.jp

(4) 事業内容 (許認可)

特定建設業 (特-4) 第30149号 (電気工事業)

一般建設業 (般-4) 第30149号 (管工事業、消防施設工事業)

(5) 事業の規模

設立 昭和46年12月7日

資本金 2,000万円

売上高 188,412 千円 (2024年度)

	本社	駐車場	資機材倉庫	合計
従業員 名	7名	0名	0名	7
延べ床面積 m ²	685.51 m ²	168.08 m ²	120.37 m ²	973.96

従業員数は2024年4月1日現在

(6) 事業年度 10月1日～9月30日

□ 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名 : 株式会社シガ技研

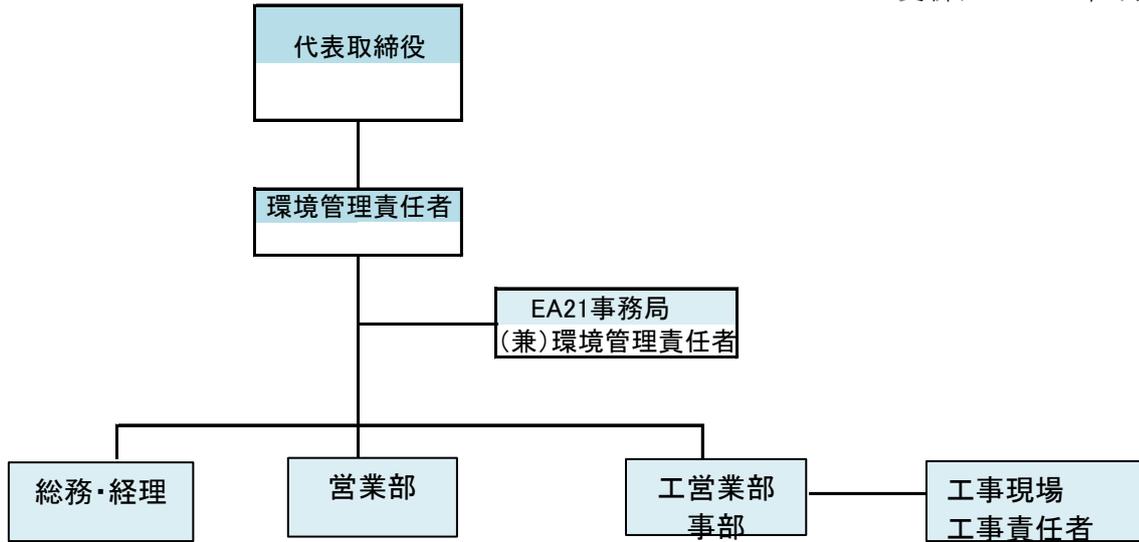
対象事業所 : 本社・資機材倉庫・駐車場

活動 : 電気設備工事業、消防施設工事業、管工事業、電気設備・消防施設メンテナンス

実施体制

(環境経営組織及び役割・責任・権限)

更新日：2024年4月1日



全従業員

	役割・責任・権限
代表取締役	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用等経営資源を準備 環境管理責任者を任命 環境経営方針の策定・見直し 環境経営目標・環境経営計画書を承認 代表者による全体の評価と見直し、指示 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営目標・環境経営計画書を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
EA21事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、の事務局 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境経営レポートの作成、公開（社内配布と地域事務局への送付）
各部門長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営方針の周知 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 試行・訓練を実施、記録の作成 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

主な環境負荷の実績

項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	12,041	12,051	13,227
Scope1 (化石燃料)	kg-CO ₂	9,078	8,762	10,114
Scope2 (電力)	kg-CO ₂	2,963	3,289	3,113
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	k g	230	160	250
産業廃棄物排出量	k g	8,872	10,122	6,899
水使用量	m ³	53	61	59
※電力の二酸化炭素排出係数 (調整後)		0.311	0.311	0.311
		関西電力	関西電力	関西電力

kg-CO₂/kWh

※負荷の実績は工事現場を含む

環境経営目標及びその実績

項目	年度	2021年度 (基準年)	2024年度 (取組年)		評価	2025年度	2026年度
		(基準値)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	2,358	2,287	3,113	×	2,264	2,240
	k Wh	7,582	7,355	10,011	×	7,279	7,203
	基準年度比	100%	97%	132%	×	96%	95%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	8,840	8,575	10,114	×	8,487	8,398
	ガソリン (ℓ)	3,780	3,667	4,417	×	3,629	3,591
	軽油 (ℓ)	70	20,460	0	○	67	67
	基準年度比	100%	97%	114%	×	96%	95%
上記二酸化炭素排出量 合計	kg-CO ₂	11,198	10,862	13,227	×	10,750	10,638
	基準年度比	100%	97%	118%	×	96%	95%
二酸化炭素排出量売上百万円当り原単位	kg-CO ₂ /百万円	52.6	51.0	70.4	×	50	50
	基準年度比	100%	97%	134%	×	96%	95%
建設副産物の再資源化率の向上	%	85%	80%	74%	×	80%	80%
水使用量の削減	m ³	57	55	59	×	55	54
	基準年度比	100%	97%	104%	×	96%	95%
環境に配慮した工事の推進	行動目標 (次項による)						

※ 今回の活動期間は2023年10月1日～2024年9月30日です。

※ 化学物質の使用はありません。

※ 電力の排出係数は関西電力2021年度調整後係数 0.311kg-CO₂/kWhを使用した。

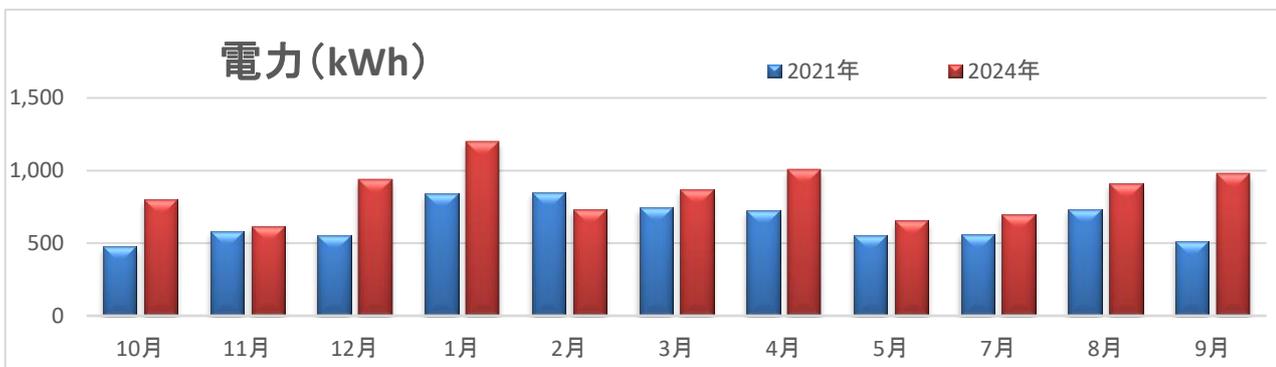
※ 建設副産物の再資源化率：再資源化量(5,119kg)/発生量(6,899kg)=74%

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標: ○達成 ×未達成

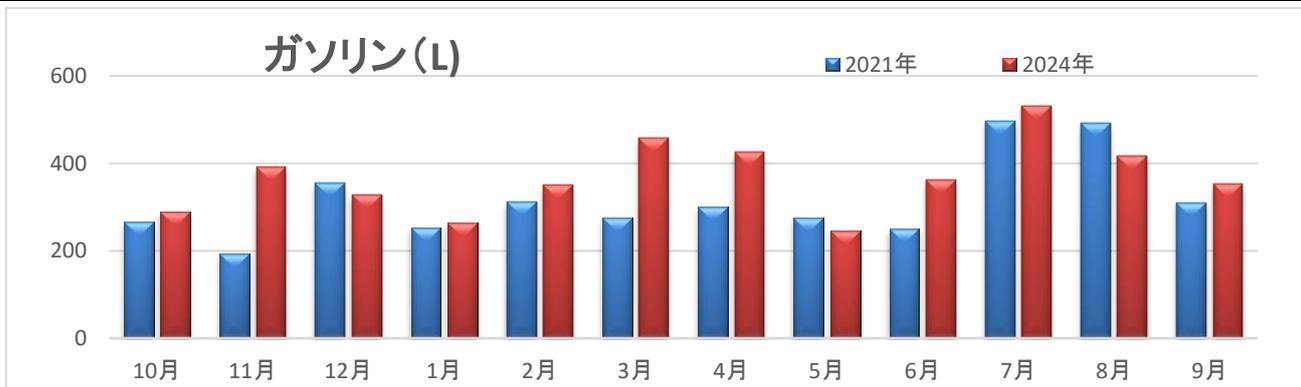
活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	前年に事務職社員の正社員化に伴い、フルタイム勤務となり事務所の稼働時間が増加し照明、冷暖房の使用時間が増えたために電力消費が増えた休憩時の消灯や適正温度でのエアコン使用等で使用量を削減していきたい。条件変更に伴う一定の増加は仕方がないが、経緯をみて目標の見直しを行いたい。
・室内不在時、昼休み時の消灯励行。	○	
・使用していない電化製品の電源OFFの	○	
・冷暖房の適正温度の厳守。	○	
(冷房時:27±1℃ 暖房時:22度±1		

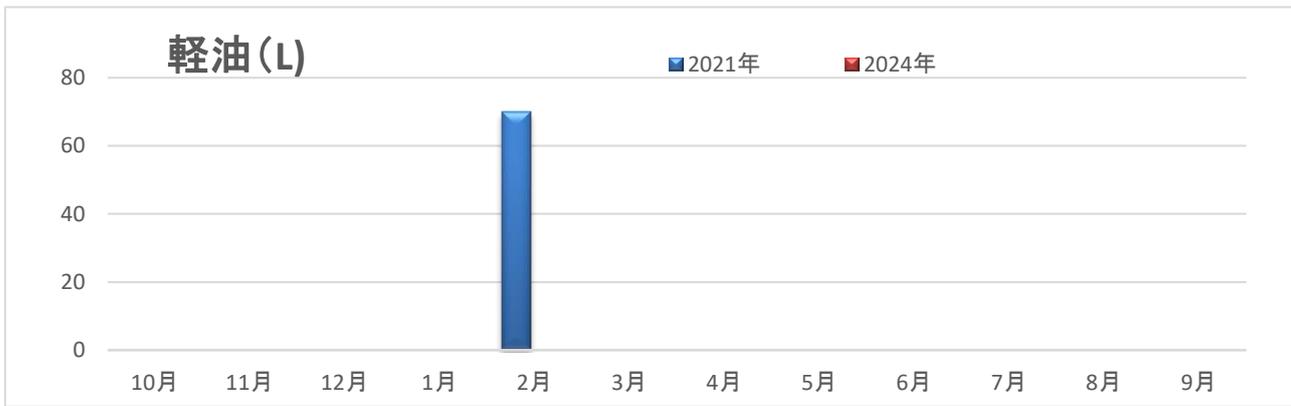


	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2021年	474	581	556	841	846	746	724	557	559	559	733	513
2024年	799	618	936	1,198	733	868	1,006	654	610	698	911	980

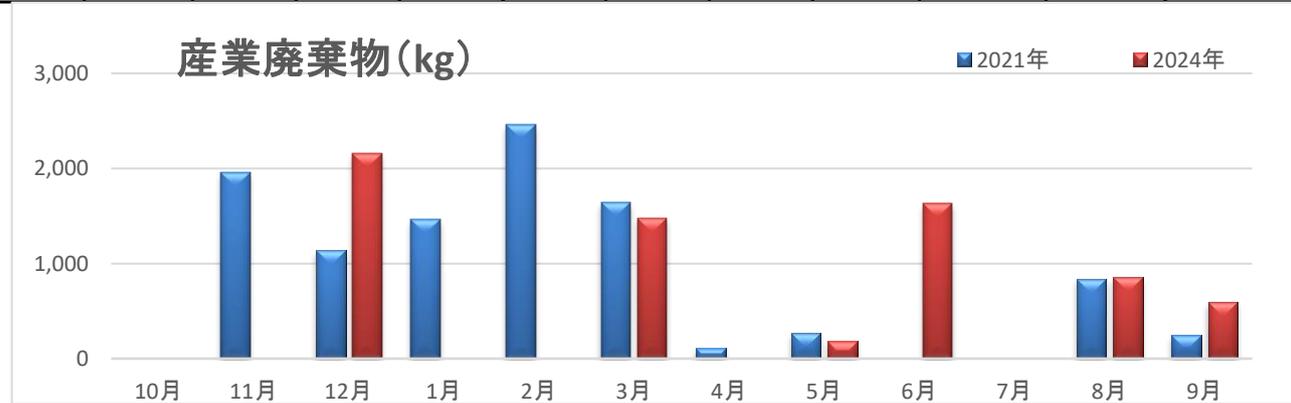
自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	ガソリン使用量は比較的遠方の建設現場が多くなり基準年より増加した。顧客への迅速な対応が会社の強みでもあり車両の稼働は受注状況や受注先により大きく変動するので、今後も日々のエコドライブ、不要時のエンジン停止などを重視して実践していく。
・エコドライブの実施。	○	
1) 急加速、急減速をしない。	○	
2) アイドリングストップを行う。	○	



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2021年	267	193	355	253	312	275	301	276	250	498	492	310
2024年	289	391	328	265	351	457	425	246	362	532	418	353



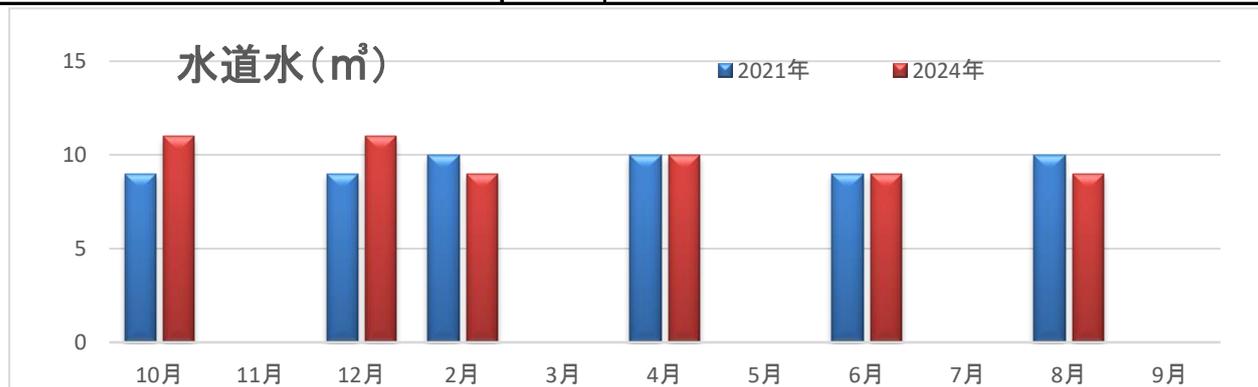
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2021年	0	0	0	0	70	0	0	0	0	0	0	0
2024年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2021年	0	1,960	1,140	1,460	2,457	1,640	110	270	0	0	840	245
2024年	0	0	2,160	0	0	1,479	0	180	1,630	0	860	590

建設副産物の再資源化率の向上	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	産業廃棄物の分別を徹底したもののリサイクル率はやや目標を未達となった。今後も分別を徹底する。
・残材のない適正な材料調達を行う。	○	
・分別処理を推進していく。	○	

水使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	事務所の稼働時間が増えたために微増したと考えられる。今後も節水を継続していく。
・洗車の水使用量を減らす。	○	
・水を流しながらの洗い物はしない。	○	
・蛇口をしっかりしめたか確認する。	○	



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2021年	9	0	9	0	10	0	10	0	9	0	10	0
2024年	11		11		9		10		9		9	

環境に配慮した工事の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	全ての工事で防音・防振機械を使用した。今後も継続する
・環境配慮施工の維持	○	
・低騒音・低振動型建機の使用	○	

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	
廃棄物処理法	廃棄物の保管基準遵守、マニフェストの適正管理、委託契約書締	○
建設リサイクル法	分別解体等及び再資源化等の実施義務	○
大気汚染防止法	解体工事による大気環境中へのアスベスト飛散防止対策、事前調	○
騒音規制法	特定建設作業の届出、規制値の遵守	○
振動規制法	特定建設作業の届出、規制値の遵守	○
水質汚濁防止法	事故時の処置	○
自動車リサイクル法	廃自動車のリサイクル券	○
家電リサイクル法	特定家庭用機器のリサイクル	○
消防法	小量危険物の保管、対象危険物保管の届出	○
PCB廃棄物特措法	PCB廃棄物の保管及び処理	○
フロン排出抑制法	業務用空調機、建設機械の簡易点検、解体時の第一種特定製品 の有無の調査・事前確認書の交付、説明	○
地域ごみ出しルール	一般廃棄物の分別、収集、排出	○
顧客要求事項	環境管理、品質管理	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要請等

外部からの環境上の苦情・要請等もありませんでした。

代表者による全体の評価と見直し・指示

代表取締役 川北 智之

電力使用量は前年に事務職員の正社員化を行い事務所での照明、エアコンの使用時間がかなり増加してしまっていることが主な要因と考えられる。又、事務所以外の会議室での書類作成も多くなっており、今後は社員全員で節電に取り組んでいく必要がある。又、ガソリン使用量も目標未達となっており更に全社員のエコドライブを周知したい。
環境経営方針及び実施体制の変更は必要ないが、環境経営目標・計画は基準年の見直しを行うこと。

<指示事項>

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標・計画	<input type="checkbox"/> 変更なし	<input checked="" type="checkbox"/> 変更あり
実施体制他	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり